



令和元年度中学生長崎派遣

我孫子市では、戦後60年の節目となる平成17年度から、戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを知り、次の世代への継承に貢献してもらうとともに、今後の平和学習の糧にするため、被爆地である広島や長崎へ毎年、市内の中学生を派遣しています。今年度は、市内6校の中学校の代表者12人を長崎に派遣しました。

主催：我孫子市（担当：企画財政部企画課）
問合せ先：メール abk_kikaku@city.abiko.chiba.jp
電話 04-7185-1111（内線212）



青少年ピースフォーラムへ参加します！！
～メンバーとの出会い・事前学習会～

令和元年7月25日 長崎派遣事前説明会・事前学習会・表敬訪問



事前説明会

- ・平和事業推進市民会議会長、企画課長からあいさつ
- ・派遣行程や注意事項等の説明、団長・副団長及び見学グループ分け等の決定



事前学習会

- ・派遣中学生OB・OGからのお話、我孫子市原爆被爆者の会の方からのお話



表敬訪問

- ・市長、教育長との懇談



表敬訪問の様子



「平和の集い」報告の様子



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！
～長崎派遣報告会～

令和元年12月1日「平和の集い～我孫子から平和を願う～」(長崎派遣報告会)



「平和の集い」事前練習会

- ・令和元年11月16日・30日に、「平和の集い」に向けて派遣の振り返りと発表練習を行いました。



「平和の集い」開催(来場者数 約300人)

- ・第1部として、長崎派遣の報告会を実施。パワーポイントを自分達で操作し、派遣時の写真を交えながら約1時間の報告を行いました。
- ・第2部のモノオペラ「焼き場に立つ少年」、第3部の我孫子中学校演劇部による劇「消えた八月」を市民の皆さんと一緒に鑑賞しました。



「平和の集い～我孫子から平和を願う」展

- ・令和元年11月20日～12月1日まで、我孫子インフォメーションセンター「アビシルベ」にて長崎派遣の取組みについて展示しました。

【平和の集い来場者の感想】

- ・中学生が自分の感じたことや平和への思いをしっかりと語っていた姿が素晴らしい。
- ・平和の大切さや戦争で起こった出来事を改めて知ることができた。



平和祈念式典での報告の様子

【青少年ピースボランティアからのメッセージ】

自分が思う平和は何かを考えることは大切だと思います。自分の考えを人と共有することで深めていきましょう！



その後の平和活動の広まり
～派遣者が参加した平和イベント～



令和元年8月18日 我孫子市平和祈念式典・手賀沼とうろう流し

- ・我孫子市と我孫子市原爆被爆者の会が主催する平和祈念式典に参列し、派遣報告と千羽鶴の奉納を行いました。また、派遣中学生の先導で、参列者が「我孫子市平和都市宣言」を読み上げました。
- ・式典参列者とともに、平和への思いを灯ろうに記し、手賀沼公園の湖畔で灯ろう流しを行いました。



広島・長崎派遣中学生リレー講座～未来を生きる子どもたちへ～

- ・歴代の派遣中学生が講師となり、市内の全小学6年生向けに平和について考える授業を実施しています。今年度の派遣中学生も、アシスタントとして授業に参加しました。



手賀沼とうろう流しの様子



リレー講座の様子